

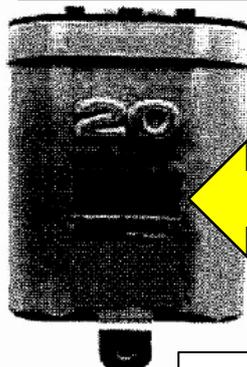
長年使用の**低圧進相コンデンサ**火災に注意!!

低圧進相コンデンサとは？

・ **モーターで稼働する設備等の電気機器の消費電力を抑える機器。**

工場や店舗等で配電盤等に設置されています。

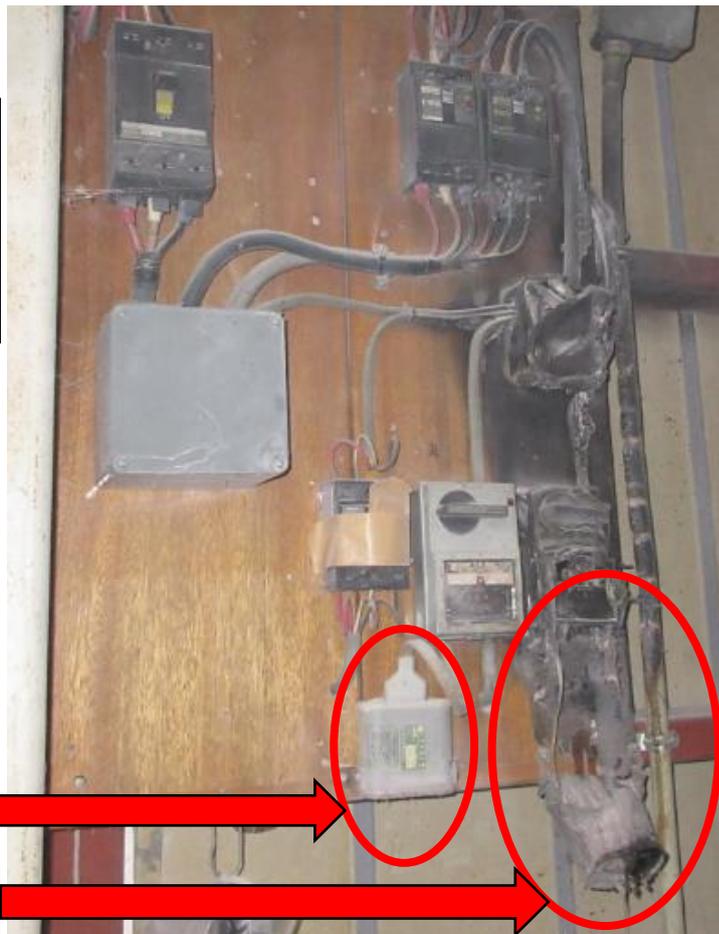
例) 低圧進相コンデンサ



「銘板」
⇒製造年・保安装置
について明記

通常時の低圧進相コンデンサ

破裂し出火した低圧進相コンデンサ



↑ 実際に出火した後の配電盤

どうして火災に？

・昭和50年（1975年）以前に製造された保安装置が内蔵されていない低圧進相コンデンサを使用しており、暑さや湿気等によりコンデンサ本体の温度が通常より上昇し絶縁劣化が進み、金属又は樹脂容器が破裂して火災が発生します。

※保安装置内蔵のコンデンサであっても長年使用による経年劣化で火災が発生する危険性があります。

火災を防ぐために！

・一般社団法人日本電機工業会では、「低圧進相コンデンサ」の**更新推奨時期を10年**としているため、**点検又は交換**をお願いします。

この記事のお問い合わせ先

埼玉県央広域消防本部 予防課
048-597-2004